



患者さんのために  
もっと飲みやすく、  
ずっと使いやすく。



高田製薬は、患者さんや医療関係者の声に耳を傾け、医療ニーズに合った  
医薬品の開発と情報提供で、健康な社会づくりに貢献します。

監修 浅野浩一郎

東海大学医学部内科学系呼吸器内科学教授

検査を受けることをおすすめします。  
人は、呼吸器科や内科、耳鼻科などでSASの  
検査を受けることをおすすめします。  
⑤体重が増えてきた、などの症状のある  
人は、呼吸器科や内科、耳鼻科などでSASの  
検査を受けることをおすすめします。

メタボ健診の対象者で、①いびきをかく、②  
ぐっすり眠れない、③日中眠い、④寝起きがわ  
るい、⑤体重が増えてきた、などの症状のある  
人は、呼吸器科や内科、耳鼻科などでSASの  
検査を受けることをおすすめします。

SASの人は、無呼吸によって断続的で浅い  
睡眠となり、寝ているつもりでも十分な睡眠が  
取れていません。その結果、朝起きた時にすっ  
きり目覚められず、日中にひどい眠気に襲わ  
れるようになります。働き盛りの年代に多いの  
で、仕事の効率が落ちる、車を運転する人は居  
眠り運転を起こしやすくなる、などが、社会問  
題となっています。その上、心臓や脳、血管に負  
担をかけるので、高血圧や脳卒中、心筋梗塞な  
どの合併症を起こしやすくなります。

SASを起こしやすいのは、太っている人や  
顎や首など顔の周りの骨格が小さい人です。  
顎が小さいため喉の周りに脂肪がつくと、  
空気の通りがわるくなり、無呼吸が起こり  
ます。30〜50歳代の働き盛りの男性に多いの  
も特徴です。

## 太っていて日中眠い人は、 睡眠時無呼吸症候群の 検査を



# 健 タカ カ ナビ

第36回

### 高田製薬株式会社

〒336-8666 埼玉県さいたま市南区沼影1丁目11-1